第 14 回日中韓文化コンテンツ産業フォーラム 共同声明文

1. 第14回日中韓文化コンテンツ産業フォーラムの概要

2021年10月27日、「第14回日中韓文化コンテンツ産業フォーラム」がオンラインにて開催された。中華人民共和国が主催・議長を務め、高政中華人民共和国文化観光部産業発展局局長、金英秀韓国文化体育観光部コンテンツ政策局長、野原諭経済産業省商務情報政策局長とともに、日中韓三国事務局担当官および3国の産業界、関係政府機関が出席した。

3 国は、文化コンテンツ産業における協力の機会と施策につき議論した。デジタル文化産業は、文化コンテンツ産業の協力においては重要な分野であり、ポストコロナ時代における文化産業の復興と繁栄、発展を促進し、人々の文化的なニーズを満たし、人々の精神的な強さを高めることに重要な役割を果たすとの見方で合意した。また、今後のフォーラムにおいて、特にこれらのテーマを継続的に議論し、デジタル文化コンテンツ企業と業界団体の実務協力と共通の発展を支援することに合意した。

3国は、本フォーラムが3国間の文化コンテンツ産業の交流・協力において、 政府間だけでなく、産業界の間でも重要な役割を果たすことを再確認した。今 後も、3国持ち回りでホストとなり、開催することで、継続して定期開催する ことに合意した。

2. 3国の文化コンテンツ産業における交流及び協力の促進

3 国は、政府間のコミュニケーション及び協力を更に強化し、文化コンテンツ産業の政策、施策及び発展の経験に関する情報交換を促進する。また、文化コンテンツ企業や業界団体間の交流と協力を促進するため、支援・サービスプラットフォームを構築する。

3 国は、文化企業間の交流と協力を促進し、企業が、感染症対策も講じながら、オンラインとオフラインの国際的展示会やマッチングイベント、ビジネス 交渉に参加し、プロジェクトとビジネスの連携などを促進するよう奨励する。

3 国は、オンラインイベントの定期的な実施およびデジタル文化コンテンツ産業分野における人材交流の強化を促進し、文化コンテンツ企業による日中韓のデジタル文化コンテンツ産業共同インキュベーション・メカニズムの構築を支援する。

3. 次回フォーラムについて

3国は、第15回日中韓文化コンテンツ産業フォーラムを、大韓民国文化体

育観光部が主催することに合意した。中華人民共和国と日本の両国は積極的に協力し、関係政府機関及び文化コンテンツ産業業界がフォーラムに参加することをサポートする。

本共同声明文は、2021年10月27日に開催された第14回日中韓文化コンテンツ産業フォーラムにおいて、中国語、韓国語、日本語、英語で採択されたものであり、すべて同等の効力を持つ。解釈上の差が生じた場合は、英語の文章が優先されることとする。